

グラフィックデザイン1

担当教員 草谷隆文

受講アトリエ 【302】

1/21 (月)~2/9 (土)

授業内容

各自、漢字、カタカナ、ひらがな、アルファベットを1文字選び、文字の持つディティールを研究しつつ、ファインアートを取り込んだポスター作品を制作。指導者も同時に制作し、おのおのディスカッションをして進めていく。企画のたて方や進め方は授業の中で説明。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考	
1	1月21日	月		制作 フランス語	○	G1 オリエンテーション		
2	1月22日	火		グラフィックデザイン技法		制作		
3	1月23日	水		Webコミュニケーション		制作		
4	1月24日	木		制作 リアルデザイン論	○	グラフィックデザイン1		
5	1月25日	金		アドワークショップ		制作		
6	1月26日	土		制作		制作		
7	1月27日	日						
8	1月28日	月		制作 フランス語		制作		
9	1月29日	火		グラフィックデザイン技法	○	グラフィックデザイン1		
10	1月30日	水		Webコミュニケーション		制作		
11	1月31日	木		制作 リアルデザイン論		制作		
12	2月1日	金		アドワークショップ		制作		
13	2月2日	土	卒業・修了制作審査					
14	2月3日	日						
15	2月4日	月		制作 フランス語	○	グラフィックデザイン1		
16	2月5日	火		グラフィックデザイン技法		制作		
17	2月6日	水		Webコミュニケーション		制作		
18	2月7日	木		制作 リアルデザイン論		制作		
19	2月8日	金		アドワークショップ		制作		
20	2月9日	土		ガイダンス	○	G1 講評		

学習目標

今まで学んだテーマから、タイポグラフィを主体としたポスター作り。B全もしくはB倍の大型ポスターを作る事により、文字のディティールを追求、研究する。

予習・準備物

興味を持った体裁の本をピックアップしておく。学生それぞれ自分の好きな文字（英字、ひらがな、カタカナ、漢字）を「一字」選んで来ること。またその文字をどのようにデザインしようとするか決めてきて最初の授業で発表すること。

注意事項

初日に手ぶらで授業に出てこないように

評価方法

提出課題による採点

アートディレクション

担当教員 大石恵美子

受講アトリエ 【302】

12/10 (月)~1/19 (土)

授業内容

1つのテーマから100種類のビジュアルを作ります。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考	
1	12月10日	月		制作 フランス語	○	オリエンテーション		
2	12月11日	火		グラフィックデザイン技法		制作		
3	12月12日	水		Webコミュニケーション	○	テーマ発表&質疑応答		
4	12月13日	木		制作 リアルデザイン論		制作		
5	12月14日	金		アドワークショップ		制作		
	12月15日	土	終業日・清掃 ~冬休み~					
5	1月9日	水		Webコミュニケーション		制作		
6	1月10日	木		制作 リアルデザイン論		制作		
7	1月11日	金		アドワークショップ	○	中間報告		
8	1月12日	土		制作		制作		
9	1月13日	日						
10	1月14日	月	成人の日					
11	1月15日	火		グラフィックデザイン技法		制作		
12	1月16日	水		Webコミュニケーション	○	最終チェック		
13	1月17日	木		制作 リアルデザイン論		制作		
14	1月18日	金		アドワークショップ		制作		
15	1月19日	土		制作 日本語	○	講評会		

学習目標

アートディレクションの根幹である「ビジュアルでコミュニケーションをする」ための3つの基本的な力を養います。①柔軟な発想力 ②幅広い表現力(得意な技法を極め、不得意・未知の分野に挑戦する) ③物量を克服する持久力と執着心

予習・準備物

多彩な表現技法を求めます。得意な手法のレベルアップはもとより、未着手の技法に取り組めるように、常日頃の好奇心と創作・制作意欲を万全に。カメラ(スマホ)、画像加工アプリ、画材、表現素材、MAC(Photoshop、Illustratorなど)

注意事項

自由度が高い課題で、使用する画材など制限はありません。毎年必ず時間が足りなくなるようです。完成すると達成感を満足感を実感でき、提出後に「もっと早くから手を動かせば良かった」と言う感想が。前半からどんどん作ってください。

評価方法

提出課題(作品とレポート両方)、意欲、から評価します。詳細はオリエンテーションで説明します。

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

ブランディング

担当教員 田中北斗

受講アトリエ [302]

11/15 (木)~12/7 (金)

授業内容

各自の身近な産業や特産物などを題材にし、商品としてのブランド作りから小型グラフィックデザインまでを提案する。

- ①世の中の小型グラフィックデザインを検証。
- ②身近な産業や特産物を知る。
- ③ブランディングのプラン作り。
- ④小型グラフィックデザイン制作。
- ⑤プレゼンテーションによる発表と講評。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	11月15日	木		制作 リアルデザイン論		制作	
2	11月16日	金		アドワークショップ		制作	
3	11月17日	土		制作 日本語	○	課外授業 (印刷博物館)	●パッケージ展見学
4	11月18日	日					
5	11月19日	月		制作 フランス語	○	商品企画・リサーチ	●講義、商品の決定
6	11月20日	火		グラフィックデザイン技法		デザイン開始	
7	11月21日	水		Webコミュニケーション		制作	
8	11月22日	木		制作 リアルデザイン論		制作	
9	11月23日	金		勤労感謝の日			
10	11月24日	土		制作 日本語	○	デザインチェック	●デザイン案など発表
11	11月25日	日					
12	11月26日	月		制作 フランス語		制作	
13	11月27日	火		グラフィックデザイン技法		制作	
14	11月28日	水		Webコミュニケーション		制作	
15	11月29日	木		制作 リアルデザイン論		モックアップ試作	モックアップとは、パッケージダミー
16	11月30日	金		アドワークショップ	○	デザインチェック	●モックアップ試作発表
17	12月1日	土		制作 日本語		制作	
18	12月2日	日					
19	12月3日	月		制作 フランス語		モックアップ制作	
20	12月4日	火		グラフィックデザイン技法		モックアップ制作	
21	12月5日	水		Webコミュニケーション		企画書制作	
22	12月6日	木		制作 リアルデザイン論		企画書制作	
23	12月7日	金		アドワークショップ	○	講評・作品提出	※企画書も提出

学習目標

商品ブランディングにおける小型グラフィックの展開。

予習・準備物

注意事項

モックアップ制作は、素材や紙質などにもこだわり、各自のイメージを具現化し完成度を上げる。(作業は計画的に行うこと)

提出物：企画書 及び モックアップ (パッケージ・販促ツール 等)

評価方法

課題作品70% 制作態度・積極性30%

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

広告とメディア

担当教員 原口昌彦

受講アトリエ [302]

10/24 (水)~11/14 (水)

授業内容

課題ごとにメディアを設定し、その上で最適な広告表現（視覚化）をしていく。「テーマ」は授業内で発表、制作終了後プレゼンテーション・講評実施。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考	
1	10月24日	水		Webコミュニケーション	○	オリエン、課題発表		
2	10月25日	木		ラフ制作 リアルデザイン論		ラフ制作		
3	10月26日	金		アドワークショップ		ラフ制作		
4	10月27日	土		ラフ制作 日本語		ラフ制作		
5	10月28日	日						
6	10月29日	月		ラフ制作 フランス語	○	企画案決定		
7	10月30日	火		グラフィックデザイン技法		現代美術演習	これ以降の制作はMACを使用	
8	10月31日	水		Webコミュニケーション		制作作業		
9	11月1日	木		制作作業 リアルデザイン論		制作作業		
10	11月2日	金		アドワークショップ		制作作業		
11	11月3日	土	文化の日					
12	11月4日	日						
13	11月5日	月		制作作業 フランス語	○	打ち合わせ・修正作業等		
14	11月6日	火		グラフィックデザイン技法		現代美術演習		
15	11月7日	水		Webコミュニケーション		制作作業		
16	11月8日	木		制作作業 リアルデザイン論		制作作業		
17	11月9日	金		アドワークショップ	○	プレゼンテーション・課題発表		
18	11月10日	土		制作作業 日本語		特別講座		
19	11月11日	日						
20	11月12日	月		制作作業 フランス語		制作作業		
21	11月13日	火		グラフィックデザイン技法		制作作業		
22	11月14日	水		Webコミュニケーション	○	プレゼンテーション		

学習目標

メディアと広告表現の関係を実践的に捉え、グラフィックのメディアと表現方法を吟味し、課題に対して現実的な視点の上で制作提案して行く。

予習・準備物

書体と色の研究、好きなデザイナーを見つけその作品を探求する。紙とペン持参。

注意事項

Finish制作作業はMACを使用。最終制作物はプリンタ出力にて提出。

評価方法

制作物に対してクリエイティブな表現が満たされているか、高い技術で制作が行われているか等、プロとしてのスキルを会得する。各自プレゼン形式で制作物の発表を実施。

アドワークショップ

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [302]

10/5 (金)~2/8 (金)

9:00~12:00

授業内容

グループで制作する授業です。経営のかんばしくないお店を立て直す戦略を練り、企画立案・媒体計画を立て、広告デザイン案の制作を行い、プレゼンテーションまで行います。また、授業内でマーケティングやアイデアの出し方、美しい表現のポイントなどについての講義を行います。企画の立て方や制作プロセスは、授業の中で説明します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月5日	金	○	オリエンテーション/講義		実技カリキュラム	
2	10月12日	金	○	仮説を立てる		実技カリキュラム	
3	10月19日	金	○	リサーチの発表		実技カリキュラム	
4	10月26日	金	○	ターゲットの設定		実技カリキュラム	
5	11月2日	金	○	ターゲットの心理の洗い出し		実技カリキュラム	
6	11月9日	金	○	グルーピング		実技カリキュラム	
7	11月16日	金	○	インサイトの発見		実技カリキュラム	
8	11月30日	金	○	インサイトとプロポジション/講義		実技カリキュラム	
9	12月7日	金	○	コンセプト作成/講義		実技カリキュラム	
10	12月14日	金	○	企画書作成/ネーミング		実技カリキュラム	
12月17日~1月8日冬季休校							
11	1月11日	金	○	企画書作成/講義		実技カリキュラム	
12	1月18日	金	○	媒体計画案/ロゴプレゼン/講義		実技カリキュラム	
13	1月25日	金	○	企画プレゼン/媒体別デザイン案試作/講義		実技カリキュラム	
14	2月1日	金	○	媒体別デザイン案試作		実技カリキュラム	
15	2月8日	金	○	プレゼンテーション/講評		実技カリキュラム	

学習目標

お店の企画立案から広告デザインまでの制作を通して、企画・戦略・表現の関係を学習します。特にこの授業では、ビジネスにおいて最も重要視されるマーケティングを学び、表現メディアに求められる本質とその役割についてを学びます。将来、職種を広げた場合でもビジネスを生み出していく力をつける授業です。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

※この授業はグループ制作です。一人の遅刻、欠席は、制作をストップすることになり、他の学生に多大な迷惑をかけることとなります。遅刻・欠席が無いように気をつけてください。

評価方法

グループ制作のプロセスを重視。それに提出課題を加味した採点

2年 ビジュアルデザイン科

WEBコミュニケーション

担当教員 秋山カズオ、中須賀美和子

受講アトリエ [401]

10/3 (水)～2/6 (水)

9:00-12:00

授業内容

WEBのトレンドやルールを知識として理解するだけでなく、ワークショップやグループワークを行う事でリアルな体験をしていきます。最終的にはWEBサイトの制作を行い、実践的なスキルの習得を目指します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月3日	水	○	WEBプロモーションってなあに？		実技カリキュラム	
2	10月10日	水	○	SNSの違いを知ろう！		実技カリキュラム	
3	10月17日	水	○	SNSを活用しよう！ <small>(GUEST:もとFBJAPANでWEBプロデューサー榎本氏)</small>		実技カリキュラム	
4	10月24日	水	○	インターフェイスの重要性		実技カリキュラム	
5	10月31日	水	○	WEBサイトデザイン1		実技カリキュラム	
6	11月7日	水	○	WEBサイトデザイン2		実技カリキュラム	
7	11月14日	水	○	WEBサイトデザイン3		実技カリキュラム	
8	11月21日	水	○	コーディング実習1		実技カリキュラム	
9	11月28日	水	○	コーディング実習2		実技カリキュラム	
10	12月5日	水	○	リスティング・リターゲティング・SEO		実技カリキュラム	
11	12月12日	水	○	これからの WEBプロモーションとは？ <small>(GUEST2:google関係者の予定※現在交渉中)</small>		実技カリキュラム	
12	1月9日	水	○	WEBプロモーション企画1		実技カリキュラム	
13	1月16日	水	○	WEBプロモーション企画2		実技カリキュラム	
14	1月23日	水	○	WEBプロモーション企画3		実技カリキュラム	
15	1月30日	水	○	WEBプロモーション企画4		実技カリキュラム	
16	2月6日	水	○	発表・講評		実技カリキュラム	

学習目標

WEBメディアを利用したコミュニケーションの基礎知識を課題を通して理解していきます。インサイトを理解し、伝わる表現や使いやすいWEBデザインの習得を目標とします。

予習・準備物

データ保存用のUSBメモリ、もしくは携帯用ハードディスク、持っている方はスマホ、筆記用具とノート

注意事項

評価方法

授業に対する姿勢。提出課題による採点

グラフィックデザイン技法

担当教員 田中北斗

受講アトリエ 【302】

10/2 (火)~2/5 (火)

9:00~12:00

授業内容

業態の企画、ネーミング、キャッチコピー、ロゴマーク、メニュー、サイン計画、店舗イメージ、宣伝ツール等トータルデザイン。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月2日	火	○	制作		現代美術演習	
2	10月9日	火	○	制作		現代美術演習	
3	10月16日	火	○	制作		現代美術演習	
4	10月23日	火	○	制作		現代美術演習	
5	10月30日	火	○	制作		現代美術演習	
6	11月6日	火	○	制作		現代美術演習	
7	11月13日	火	○	制作		実技カリキュラム	
8	11月20日	火	○	制作		実技カリキュラム	
9	11月27日	火	○	制作		実技カリキュラム	
10	12月4日	火	○	制作		実技カリキュラム	
11	12月11日	火	○	制作		実技カリキュラム	
12	1月15日	火	○	制作		実技カリキュラム	
13	1月22日	火	○	制作		実技カリキュラム	
14	1月29日	火	○	制作		実技カリキュラム	
15	2月5日	火	○	制作		実技カリキュラム	

学習目標

商品ブランディングにおける小型グラフィックの展開。「飲食店におけるトータルデザイン」飲食店舗のトータルプロデュースという設定。企画～デザイン制作、アートディレクション至る、総合的なクリエイティブワークを行い、幅広い知識とスキルを身につける。

予習・準備物

各自、事前に興味のある「店舗」や「業態（ジャンル）」についてリサーチしておくこと。

提出物：総合企画書、各種デザイン案 及び モックアップ

注意事項

2年次の集大成プログラムとなります。自由に楽しみながら制作しましょう。

評価方法

課題作品70% 制作態度・積極性30%

2年 ビジュアルデザイン科

現代美術演習C

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ [302]

10/2 (火)~11/6 (火)

13:00-16:00

授業内容

美術史の流れの中で生まれた技法を用いて、今までの自分とは異なる“変わった”作品を制作。ワークショップ形式の授業で、現代美術を体感する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月2日	火			○	制作	
2	10月9日	火			○	制作	
3	10月16日	火			○	制作	
4	10月23日	火			○	制作	
5	10月30日	火			○	制作	
6	11月6日	火			○	制作	

学習目標

現代美術の世界をわかりやすく解説。特に重要と考える作家と技法を紹介し、実践を試みる。

予習・準備物

注意事項

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科 グラフィックデザイン専攻

ブックデザイン

担当教員 山田英春

受講アトリエ 【302】

9/29(土)~10/22 (月)

9:00~12:10/13:00~16:00

授業内容

本の仕様、ブックデザインのさまざまなバリエーションを紹介し、実際の仕事がどのような行程で進んでいくのか、私の体験を例にしながら解説していきます。さらに、テーマを与えて、ブックデザインを実際に制作します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9/29	土		制作 (日本語)	○	オリエンテーション	
2	9/30	日					
3	10/1	月		制作 (フランス語)		制作	
4	10/2	火		グラフィックデザイン技法		現代美術演習	
5	10/3	水		Webコミュニケーション	○	指導	
6	10/4	木		リアルデザイン論		制作	
7	10/5	金		アドワークショップ		制作	
8	10/6	土		制作 (日本語)		合同講評会	
9	10/7	日					
10	10/8	月		体育の日			
11	10/9	火		グラフィックデザイン技法		現代美術演習	
12	10/10	水		Webコミュニケーション	○	指導	
13	10/11	木		リアルデザイン論		制作	
14	10/12	金		アドワークショップ		制作	
15	10/13	土		制作 (日本語)		制作 (特別講座)	
16	10/14	日					
17	10/15	月		制作 (フランス語)		制作	
18	10/16	火		グラフィックデザイン技法		現代美術演習	
19	10/17	水		Webコミュニケーション	○	指導	
20	10/18	木		リアルデザイン論		制作	
21	10/19	金		アドワークショップ		制作	
22	10/20	土		制作 (日本語)		制作	
23	10/21	日					
24	10/22	月		制作 (フランス語)	○	講評	

学習目標

電子書籍など、「読む」ためのメディアが大きく変わりつつある今、本の魅力、ブックデザインの魅力とは何かを探りつつ、課題の小

予習・準備物

自分が好きな装丁の本を2、3冊持参。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ファインアート科/ビジュアルデザイン科

絵画技法実習（水彩）

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ [502]

9/7(金)～9/21 (金)

13:00-16:00

授業内容

風景写真をもと水彩画を描く。水張りした画用紙に透明水彩を用いる。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月7日	金		実技カリキュラム	○	水張り、技法説明、制作	
2	9月14日	金		実技カリキュラム	○	制作	
3	9月21日	金		実技カリキュラム	○	制作、講評	

学習目標

ウォッシュ、ウエット・イン・ウエット、ドライブラシなどの水彩技法の体験、習得。

予習・準備物

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

エディトリアルデザイン1

担当教員 奥定泰之

受講アトリエ [302]

6/28(木)~9/27(木)

13:00-16:00

授業内容

InDesignというアプリケーションを使って、レイアウト、素材、構造などを意識しながら、冊子形式のエディトリアル作品を試作する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月28日	木			○	InDesignとは何か	
2	7月5日	木			○	書籍のデザイン(文字を組む)	
3	7月12日	木			○	雑誌のデザイン1	
4	7月19日	木			○	雑誌のデザイン2	
5	9月6日	木			○	作品制作のミーティング	
6	9月13日	木			○	作品制作	
7	9月20日	木			○	作品制作	
8	9月27日	木			○	仕上げ・講評	

学習目標

「読むこと/見ること」をどうデザインでコントロールするかを意識しながら、エディトリアル作品を制作する。また実際の制作現場に対応できるような、素材や構造、印刷方法なども身につける。

予習・準備物

デザインが工夫されていると思われるエディトリアル作品(書籍や雑誌など)をいくつか必ず持参すること。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ファインアート科/ビジュアルデザイン科

絵画技法実習 (グリザイユ)

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ [502]

6/22(金)~7/20(金)

13:00-16:00

授業内容

北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法、及びルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユを中心に学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月22日	金		実技カリキュラム	○		
2	6月29日	金		実技カリキュラム	○		
3	7月6日	金		実技カリキュラム	○		
4	7月13日	金		実技カリキュラム	○		
5	7月20日	金		実技カリキュラム	○		

学習目標

ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。

予習・準備物

モノクロの人物写真(顔) サイズ227x158mm(タテ・ヨコ自由)をA4の紙にプリントアウトしたもの 面相筆、平筆(小)

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年ビジュアルデザイン科

現代美術演習 B

担当教員 三田村光土里

受講アトリエ [502]

5/12(土)~7/7(土)

13:00-16:00

授業内容

フォト・ストーリーをつくろう

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月12日	土		日本語	○	オリエンテーション	
2	5月19日	土		日本語		制作	
3	5月26日	土		留学生歓迎会	○	制作	
4	6月2日	土		日本語		制作	
5	6月9日	土		日本語	○	制作	
6	6月16日	土		日本語		制作	
7	6月23日	土		日本語	○	制作	
8	6月30日	土		日本語	○	制作	
9	7月7日	土		日本語	○	講評	

学習目標

現代社会のクリエイティブ環境の中には、ますますアートの感性や発想を求められる機会が増えてきています。それらは目指す共通の理念がアートとデザイン共に人に「感動」を与える事を目標にしているからに他なりません。そういった時代の流れを受けて様々なアートの分野より活躍している講師からリアルタイムな現場の情報と方法論を学び、クリエイティブな発想の「入口」、「きっかけ」になる講座をめざします。

予習・準備物

授業内で指示

注意事項

グループ学習なので、出席とメンバーとのコミュニケーションに心がける。

評価方法

提出物・授業態度で総合的に判断

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

トータルデザイン

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ 【302】

4月16(月)～9月10日(月)

13:00-16:00

授業内容

「写真」を使った「CDジャケット」のデザインと、DTP印刷納品までのプロセスを享受。講義とワークショップを毎回繰り返しながら、CDというフォーマットで作品を完成させる。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	月			○	オリエンテーション	
2	4月23日	月			○	Adobe イラストレータ WS-1	
3	5月7日	月			○	Adobe イラストレータ WS-2	
4	5月14日	月			○	Adobe イラストレータ WS-3	
5	5月21日	月			○	Adobe フォトショップ WS-1	
6	5月28日	月			○	Adobe フォトショップ WS-2	
7	6月4日	月			○	Adobe フォトショップ WS-3	
8	6月11日	月			○	DMデザインWS	
9	6月18日	月			○	ポスターデザイン WS	
10	6月25日	月			○	「写真とデザイン」講義	
11	7月2日	月			○	「セルフポートレート」ディレクション	
12	7月9日	月			○	「セルフポートレート」ディレクション	
13	9月3日	月			○	「セルフポートレート」実践/撮影	
14	9月10日	月			○	講評	

学習目標

一年次のPC実習の履修度の確認と、さらなるスキルアップをはかる。デジタルカメラ撮影法とあわせ、Adobe社のイラストレータとフォトショップを駆使し、デザインワークの領域を拡大する。

予習・準備物

一年次に制作したもの（A4プリントアウトとデータ）、デジタルカメラ（携帯やスマートフォンは不可）

注意事項

評価方法

出席日数と授業態度/提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

絵画技法実習

担当教員 安藤孝浩

受講アトリエ [502]

4/13(金)~6/8(金)

13:00-16:00

授業内容

北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法、及びルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユを中心に学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	金			○	オリエンテーション	
2	4月20日	金			○	制作	
3	4月27日	金			○	制作	
4	5月11日	金			○	制作	
5	5月19日	金			○	制作	
6	5月25日	金			○	制作	
7	6月1日	金			○	制作	
8	6月8日	金			○	講評	

学習目標

ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。

予習・準備物

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

グラフィックワークショップ

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [302]

4/13(金)～9/28(金)

9:00-12:10

授業内容

新しい美術館の企画を立て、そのロゴマークが入ったグッズとフライヤーを完成させます。情報収集、分析評価を行いながら企画立案、アイデア出し、制作、展開まで体験し、更に試作や検証を繰り返すことにより作品の完成度を上げることを学びます。また、授業内で現在のデザイナーの役割や制作方法などの講義を行います。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	金	○	オリエンテーション・講義			講義1
2	4月16日	月		演習1制作			
3	4月20日	金	○	演習1提出・講義			講義2
4	4月23日	月		演習2・3制作			
5	5月7日	月		演習2・3制作			
6	5月11日	金	○	演習2提出・講義/演習3チェック			講義3
7	5月14日	月		演習3・4制作			
8	5月18日	金	○	演習3提出/演習4チェック			
9	5月21日	月		演習4・5制作			
10	5月25日	金	○	演習4提出/演習5チェック			
11	5月28日	月		演習3・4修正/演習5制作			
12	6月1日	金	○	演習3・4再提出/演習5チェック			
13	6月4日	月		演習5制作			
14	6月8日	金	○	演習5提出			
15	6月11日	月	○	演習5再提出			
16	6月15日	金	○	演習6・7・11制作			※6月の金曜日に印刷講座が
17	6月18日	月		演習6・7・11制作			入る可能性があります。
18	6月22日	金		演習6・7・11制作			
19	6月25日	月		演習6・7・11制作			
20	6月29日	金	○	演習6提出/演習7チェック			
21	7月2日	月		演習6修正/演習7・11制作			
22	7月6日	金	○	演習6再提出/演習7チェック			
23	7月9日	月		演習7・8・9・11制作			
24	7月13日	金	○	演習7提出/演習10チェック			
25	7月20日	金	○	演習8・9提出/演習10チェック			
26	9月3日	月		演習10・11制作			
27	9月7日	金	○	演習10提出/演習11ラフチェック			
28	9月8日	土			○	演習10修正	
29	9月10日	月		演習10修正/演習11制作			
30	9月14日	金	○	演習10再提出/演習11試作チェック			
31	9月15日	土			○	演習11制作	
32	9月18日	火				演習11制作	
33	9月21日	金	○	プレゼン前事前チェック			
34	9月25日	火				演習11制作	
35	9月28日	金	○	プレゼン/講評			

学習目標

社会におけるデザインの役割を理解し、自分の可能性を見いだすことを目標とします。「情報」を分析し、整理整頓して「デザイン」というカタチに構築し直すことを理解すること。また制作体験を通して作品制作に自信を持ち、自主的に制作できることを目標とします。

予習・準備物

事前に多くの美術館、ギャラリーにて展覧会を観ておくこと

注意事項

自主性を持ち、強い意志と前向きな姿勢で学習し、課題を自らみつつけて研究することを望みます。受制作内容も含めて厳しい授業になります。遅刻欠席の無いようにし、期日までに作品を仕上げてください。

評価方法 課題作品50% 制作態度・積極性50% (課題作品の完成度はもちろん、演習を期限内に提出することを最低基準とします)

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

グラフィックデザイン基礎2

担当教員 原口昌彦

受講アトリエ 【302】

4/12(木)~6/21(木)

13:00-16:00

授業内容

各テーマごとに実践形式の課題を出し制作をしていく。問題点の抽出と改善を、プロセスを通して各自が発見できるワークフローを身につける。制作終了後プレゼンテーション・講評を実施。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	木			○	オリエンテーション・課題発表	
2	4月19日	木			○	企画・制作	
3	5月10日	木			○	第1回プレゼン・講評・課題発表	評価
4	5月17日	木			○	企画・制作	
5	5月24日	木			○	第2回プレゼン・講評・課題発表	評価
6	5月31日	木			○	企画・制作	
7	6月7日	木			○	第3回プレゼン・講評・課題発表	評価
8	6月14日	木			○	企画・制作	
9	6月21日	木			○	最終プレゼン・講評終了	評価

学習目標

プロになるための基礎的な要素を実践形式で身につけていく。企画、立案、設計に必要なアイデアの構築とその仕組みを広告グラフィック・デザインをベースに展開する。

予習・準備物

筆記具と紙を持参、自分が興味を抱くクリエイター(ジャンルを問わず)を探しておくこと。

注意事項

解らない事、気になる点などがある場合、必ず授業中に確認をすること。

評価方法

課題作品・プレゼンテーション80% その他20%

2年 ビジュアルデザイン科

メディア・ブランディング1

担当教員 佐藤芽生

受講アトリエ 【401】

4/10(火)~9/11 (火)

13:00-16:00

授業内容

メディアの性質と自身の性質とを”ブランディング”に落とし込むワークを行います。後半はグループでの実践的な集客課題に取り組みます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月10日	火			○	オリエンテーション	
2	4月17日	火			○	提案演習①	
3	4月24日	火			○	発表	
4	5月8日	火			○	提案演習②(調査・ヒアリング)	
5	5月15日	火			○	提案演習②(提案)	
6	5月22日	火			○	提案演習②(制作)	
7	5月29日	火			○	発表	
8	6月5日	火			○	グループワークオリエンテーション	
9	6月12日	火			○	アイデア出し	
10	6月19日	火			○	プレゼン資料制作/プレゼン予行	
11	6月26日	火			○	プレゼン	
12	7月3日	火			○	制作	
13	7月10日	火			○	制作	
14	7月17日	火			○	計画発表	
15	9月4日	火			○	振り返り	
16	9月11日	火			○	まとめ/全体講評	

学習目標

メディア、そしてブランディングとはなにかを『知り』、『考え』、『アウトプットする』の工程を繰り返し、クリエイティブに向かう基本姿勢を身に着けることを目指します。

予習・準備物

自己紹介を行いたいので、自分の好きなものを初回に持参してください。

注意事項

授業のスケジュールは進行具合で調整します。

評価方法

課題制作40% 参加態度・意欲40% チームワーク20%

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

タイポグラフィ1

担当教員 小田敬子

受講アトリエ 【302】

4月10(火)～9月26日(水)

13:00-16:00

授業内容

グラフィック表現として文字の扱いに親しみ、文字のデザインおよびデザインの精緻化によりイメージの伝達、可読性を学びます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月10日	火	○	オリエンテーション			演習
2	4月11日	水				演習	↓
3	4月17日	火		演習			↓
4	4月18日	水			○	欧文フォントのデザイン	アイデア出し
5	4月24日	火		アイデア出し			↓
6	5月8日	火		アイデア出し			↓
7	5月9日	水			○	データ化	データ化
8	5月15日	火		データ化			↓
9	5月16日	水			○	データ化	↓
10	5月22日	火		データ化			↓
11	5月23日	水			○	精緻化	精緻化
12	5月29日	火		精緻化			↓
13	5月30日	水			○	精緻化	↓
14	6月5日	火		精緻化			↓
15	6月6日	水			○	フォント化	フォント化
16	6月12日	火		フォント化			↓
17	6月13日	水			○	フォント化	↓
18	6月19日	火		フォント化			↓
19	6月20日	水			○	プレゼンシート	プレゼンシート
20	6月26日	火		プレゼンシート			↓
21	6月27日	水			○	和文フォントデザイン	講評・アイデア出し
22	7月3日	火		アイデア出し			↓
23	7月4日	水			○	和文フォントデザイン	アイデア出し
24	7月10日	火		アイデア出し			↓
25	7月11日	水			○	データ化	データ化
26	7月17日	火		データ化			↓
27	7月18日	水			○	データ化	↓
28	9月4日	火		データ化			↓
29	9月5日	水			○	精緻化	精緻化
30	9月11日	火		精緻化			↓
31	9月12日	水			○	プレゼンシート	プレゼンシート
32	9月18日	火		プレゼンシート			↓
33	9月19日	水			○	プレゼンシート	↓
34	9月25日	火		プレゼンシート			↓
35	9月26日	水			○	講評	

学習目標

文字による豊かなコミュニケーション方法を考え、提案力と伝達力の向上を目指す。

予習・準備物

USB、A4クリアファイル（授業内にて説明）、筆記用具等

注意事項

評価方法

取組姿勢50%・作品完成度50%